

# 大夢(だいむ)

上野原西中学校 学校通信

第 1 号

令和 3年 4月 12日(月)

文責 校長 梶原 満



3月の桜



新任式



始業式



入学式



入学式

## 入学おめでとう、67名の新入生 ~ 「夢」に向かって歩き出そう ~

4月8日(木)、麗らかな春の日差しと鮮やかに咲き誇る草花のもと、上野原西中学校 令和3年度の入学式を行いました。今年度は、昨年度と同じ人数の67名の新入生を迎えました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も様々な制限がある中での実施となり、関係の皆さまにも多くのご配慮をいただきました。しかし、そうした影響を感じさせることなく、新入生全員が大変立派な態度で式に臨んでいました。担任からの呼名の場面でも、はっきりと大きな声で返事していたのが印象的です。中学生になったことの喜びを感じ、希望に満ちた表情をしていました。

新入生代表2名による「誓いの言葉」の一節を紹介します。素晴らしい「誓いの言葉」でした。「私は中学校生活を楽しみにしていました。新しく始まることがたくさんあるからです。…私たち新入生は上野原西中生としての自覚を持ち、夢に向かって成長していくことを誓います。」「一つ一つのことを丁寧にやり、自分で考えて行動できる人になりたいです。…1年生全員で力を合わせて頑張っていくことを誓います。」

また、午前中には入学式に先立ち新2・3年生を対象に、マスク着用の上で、新任式と第1学期の始業式を行いました。あらかじめ換気を行った体育館で、十分に間隔を空けての実施でしたが、さすが西中生、しっかりと背筋を伸ばし整然とした雰囲気です式に臨んでいました。新年度への決意と期待が感じられました。

## 令和三年度 学校教育目標

### 「大きな夢を持ち、日々成長する生徒」(※学校通信のタイトルは、ここから付けました)

- 自ら学び、自ら進んで行動できる生徒 (知育)
- 思いやりの心を持ち、互いに高め合う生徒 (徳育)
- 健康と安全を考え、体力の向上に努める生徒 (体育)
- 個性を活かし、創造性豊かに表現できる生徒 (創育)

この目標を達成するために、今年度は特に「知育」と「徳育」に力を注ぎ、「魅力ある学校づくり」を目指して、全校生徒・全教職員が一丸となって教育活動に邁進していく所存です。それには、保護者の皆様、地域の方々のお力が不可欠です。ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願いたします。

## 校長室レポート

## ～ 校長自己紹介 ～

この場をお借りして私（梶原 満）の自己紹介をさせていただきます。私は1966年生まれで、都留市在住です。最寄り駅は富士急行線の都留市駅です。前任校は、母校の都留第一中学校です。座右の銘は「進取果敢（しんしゅかかん）」。ものごとに率先して取りかかり果敢に挑戦したいと思います。専門教科は英語です。中学生の時、ラジオの英語の曲を聴いて英語に興味をもちました。大学時代の専攻は英語音声学で、卒業論文はアメリカ大統領選挙候補者のスピーチ研究がテーマでした。



上野原市立  
上野原西中学校  
校長  
梶原 満

部活指導では、長い間ソフトボール部の顧問を務め、夏は毎年真っ黒に日焼けをしていました。趣味は映画や音楽の鑑賞（国内外問わず）と、スポーツ観戦（特に野球）です。

本校勤務2年目を迎えました。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

## 今年度の職員構成

職員一同、全力で生徒をサポートします。

教 務	校長	梶原 満	(英語)	図書館司書	小松真佐子	—
	教頭	後藤 由紀	(国語)	校務助手	小俣 茂子	—
	教務主任	小俣 信喜	理技・卓球副	非常勤講師	宮尾真矢子	英語他
	養護教諭	藤塚美和子	— 剣道副	非常勤講師	齊藤 章子	美術他
	栄養教諭	大神田志保	— 美術副/野球副	教育支援員	雨宮美恵子	TT
	事務主査	清水利江子	—	教育支援員	森屋 陽子	TT
				教育支援員	岩田美保子	TT
スクールカウンセラー		村松 知子	A L T (英語指導助手)	ジョージ・ホン		
1 学 年	学年主任・研究主任			A組担任	飯塚 裕太	保体・男バスケ主/駅伝
		染矢晋太郎	国語・陸上主/駅伝	B組担任	天野 雅彩	英語・男女バスケ副
				特別支援	安藤 公人	数学・陸上副/女バレー副
2 学 年	学年主任・生徒指導主事			A組担任	吉村 英洋	社技・野球主
		中島 利典	数学・女バスケ主	B組担任	鈴木由香子	国語・美術主
				特別支援	小澤 亜紀	音楽・吹奏楽主
3 学 年	学年主任・進路指導主事			A組担任	小坂 恵子	保体・女バレー主/駅伝
		小俣 和弥	社会・野球副/吹奏楽副	B組担任	安留健太郎	英語・卓球主
				学年所属	相川 夏紀	理技・剣道主

※ 今後、様々な連絡・お知らせや話題提供を、学校の緊急メールやホームページを活用して発信していく予定です。どうぞご利用ください。